



7つの習慣を身につける



校長 野元 信一郎

新年度を迎え、夢実現に向けて新たな決意をしている鹿工生の皆さんに、『成功の原則－7つの習慣－』を紹介します。これはアメリカの教育者スティーブン・R・コヴィーの著作にあるもので、主体性や誠実さ、協調性といった人格の重要性を説くとともに、自尊心を持つことの大切さや、目標や計画の立て方、人に信頼される態度まで、前向きで自信に満ちた生き方を実践的に学ぶ道を示しています。

それは次の7つの習慣を身に付けることから始まります。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 〈1〉 主体的に行動する | (気分や行動は自分で決める) |
| 〈2〉 目的を持って始める | (使命と目標を明確にする) |
| 〈3〉 一番大切なことを優先する | (重要なことから時間と力を集中する) |
| 〈4〉 win-winを考える | (他者を尊敬し、自分の意見も伝える) |
| 〈5〉 理解してから理解される | (人の話を誠実に聞く) |
| 〈6〉 相乗効果を発揮する | (創造性が高まる協力関係を築く) |
| 〈7〉 自分を磨く | (肉体的、精神的な健康管理も重要) |

皆さんには鹿工の学校生活の中で、身に付いてきているものもあるかもしれませんが、勉強以上に親や友人との人間関係で悩むのが思春期です。それを解決できる自信がつけば、皆さんはもっと成長する自分へと変わっていくことでしょう。

* 入学式 *



学校長式辞



新入生代表による宣誓



生徒有志によるエール



寮生による校歌紹介

平成26年度の入学式が4月8日(火)、本校体育館で行われました。満開の桜が新入生を歓迎し、360名の生徒が入学を許可されました。

新入生を代表し、1年5組の坂口大夢さんが、校訓を胸に歴史と伝統を継承し、鹿工の新たな歴史を創造していく決意を力強く宣誓しました。これからの3年間で充実したものになるよう願っています。

式の最後には、生徒会有志によるエールと、毎年恒例の寮生による校歌披露も行われ、新しい仲間を迎えるにあたり素晴らしい日となりました。

歓迎の言葉



生徒会長 情報技術系3年 川井 龍也

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんがこの鹿児島工業高等学校に入学してくれたことをとてもうれしく思います。

皆さんが入学してから早一か月たちました。早速部活に励んだり、新しい友達と仲良くしたりして少しずつ鹿工に慣れてきたことと思います。これから三年間、勉学や資格取得、部活動などで忙しい日々を過ごすことでしょう。そして、困ったり苦しかったりと色々なことで壁に直面すると思います。そんな時は遠慮せずに先輩である私たちを頼ってください。鹿児島工業高校では、大運動会や鹿工祭（文化祭）、クラスマッチなどのイベントも大変盛り上がります。皆さんも積極的に行事に参加して、私たち二・三年生とともに、歴史と伝統ある鹿工を大いに盛り上げていきましょう。充実した高校生活が送れるよう、できるだけ早く鹿工に染まり誇りを持って三年間頑張ってください。

鹿児島工業に入学して



Ⅱ類 1年7組 坂口 大夢

僕は、鹿児島工業高校に入学する前は、不安ばかりがありました。しかし、入学して友達も少しずつ増えていき、その不安はすぐにはなくなりました。

本校では、文武両道を目標にして、部活動にも励んでいきたいと思っています。

また、資格取得にも励み、将来のためになる高校生活になるように一日一日を大事にして過ごしていきたいと思っています。

対面式

入学式翌日の4月9日（水）、本校体育館にて対面式が行われました。

1年生は上級生との初めての顔合わせで、かなり緊張した様子での対面式となりました。学級ごとに起立し、学級担任とともに紹介されました。生徒会長の川井龍也さんが1年生にむけ歓迎の言葉を述べ、それに対して新入生代表の高田拓実さん（1年7組）が鹿工生としての決意を堂々と語ってくれました。その後、3年生代表から1年生代表へ生徒手帳が贈呈されました。全校一丸となり、日本一の工業高校目指して共に頑張っていきましょう。



部活動紹介

4月9日（水）に本校体育館で部活動紹介がありました。例年、各部の工夫を凝らした紹介は、新入生に鹿工生の仲間入りをしたという実感を強く印象づけています。

多くの新入生が部活動に入部して、学業以外の場でも多くのことを学んでくれることを期待しています。



生徒指導部

「日本一のあいさつ」を目指して

本校は、12年連続で就職内定率100%を達成し、部活動においても軟式野球部が国民体育大会で日本一に輝くなど、多くの部活動が全国大会や九州大会で活躍しています。その実績を支えているのは、「日本一のあいさつ」を心がける生徒が多いことだと思います。

あいさつは、日常生活の基本であり、スポーツや社会生活におけるコミュニケーションの第一歩です。「日本一のあいさつ」ができるということは、「相手を思いやる心」や「相手への感謝の心」がないとできないことであり、自分の心の中に「やさしい心」や「いいかげんな心」「不安・悩み」があると、うわべだけのあいさつになってしまいます。

あいさつが様々なことに波及して、高校生活が今以上に充実したものになるように、今後も心がけてもらいたいです。

また、「いいかげんなことをしない生徒の育成」を生徒指導の目標にしています。次にあげるような生徒になることを心がけ、充実した高校生活を送りましょう。

- **しっかり学ぶ生徒**
予習、復習、授業態度、課題提出
- **社会の一員としての自覚のある生徒**
あいさつ、服装、言葉づかい、マナー
- **謙虚で素直な生徒**
嘘をつかない、誠実な態度
- **けじめのある生徒**
校則や社会のルールを守る
- **何事にも全力で取り組み、やり遂げる生徒**
文武両道を目指す

5S

日常生活において、身につけてほしい習慣です。社会生活の中でも大切なことですので、以下の5つの事を意識しよう。

整理 (Seiri: せいり)

必要なものと不必要のものを仕分けよう。

整頓 (Seiton: せいとん)

決められた物を決められた場所に置き、いつでも使える状態にしよう。

清掃 (Seisou: せいそう)

常に掃除をして、活動の場を清潔に保とう。

清潔 (Seiketsu: せいけつ)

常に端正な服装・頭髪で清々しい気持ちで過ごそう。

躰 (Shitsuke: しつけ)

門礼や始業時・終業時のあいさつなどの礼法や正しい言葉づかいなどの習慣を身につけよう。

生活指導係

平成26年度 生徒物品購入についてのお知らせ

男子 ショートパンツ
女子 ハーフパンツ
男女 Tシャツ
男女 ジャージ上下セット
体育館シューズ

体育科の先生に
注文・購入

ソックス短丈
ソックス長丈
男子制服 胸ボタン
男子制服 袖ボタン
男子制服 留めボタン

事務室窓口にて
購入

女子制服 胸ボタン
女子ベスト胸・袖ボタン
女子 夏ブラウスくるみボタン
襟 章

出水先生(数学科)へ
連絡→手続き→購入

生徒手帳

補助
バッグ

(有)マルイシ

その他の物品購入希望については「入学のしおり」を見て下さい。

第41回
全国高等学校選抜卓球大会
滋賀県



全国
大会報告

←卓球部
アーチェリー部→



第32回
全国高等学校アーチェリー選抜大会
三嶋拓平 (左から3番目)
静岡県